



別れの言葉が教えてくれる、
ホントの気持ち

グッドバイ

嘘からはじまる人生喜劇

大泉洋 小池栄子
水川あさみ 橋本 愛 緒川たまき 木村多江
皆川猿時 田中要次 池谷のぶえ 大山イヌコ 水澤紳吾 戸田恵子 濱田 岳 松重 豊

監督：成島 出
原作：ケラリーノ・サンドロヴィッチ（大泉浩「グッド・バイ」より）
音楽：安川午朗 脚本：奥寺佐渡子

2.14(金)
good-bye-movie.jp

kino film G
©2019 グッドバイ・フィルムパートナーズ

太宰治もあの世で笑ってる？

未完の遺作が、新たな魅力に満ちた人生喜劇映画

として生まれ変わる!

没後70年を経てもなお人気の衰えない昭和の文豪・太宰治。彼の未完の遺作を、鬼才・ケラリーノ・サンドロヴィッチが独自の視点で完成させ、舞台上で上演したのが2015年。舞台「グッドバイ」は観客を笑いと多幸感で包み込み、第23回読売演劇大賞最優秀作品賞に輝いた。この作品が、情けないのになぜかモテるダメ男・田島役に大泉洋、美貌を隠し我が道を生きるパワフル女・キヌ子には、舞台版で同役を「当たり役」とした小池栄子

という最強キャストを得て、新たな魅力に満ちた人生喜劇映画として生まれ変わる。共演は、水川あさみ、橋本愛、緒川たまき、木村多江、濱田岳、松重豊という華麗な実力派俳優陣。監督は「八日目の蟬」で日本アカデミー賞最優秀監督賞に輝いた成島出。嘘夫婦の計略を見届けたとき、あなたの人生ももっと愉快地輝き出すー!



永井キヌ子
悪声・怪力・大食い
カネにがめつい担ぎ屋

田島周二
優柔不断だが、
やたらと女にモテる

人生の伴侶はお金!
女がほっとけない
ダメ男 × パワフル女

水と油のような二人による嘘夫婦の企みがはじまる!?

戦後の混乱から復興へ向かう昭和のニッポン。闇稼業で小金を稼いでいた文芸誌編集長の田島周二は、優柔不断なくせに、なぜか女にはめっぽうモテる。気づけば何人もの愛人を抱え、ほとんど困っていた。そろそろまっとうに生きようと、愛人たちと別れる決心をしたものの、別れを切り出すのは至難の業。

一計を案じた田島は、金にがめつく大食いの担ぎ屋・キヌ子に「嘘の妻を演じてくれ」と頼み込む。そう、キヌ子は泥だらけの顔を洗えば誰もが振り返る女だったのだ!男は女と別れるため、女は金のため。こうして、水と油のような二人による「嘘夫婦」の企みが始まった。



漆山連行
「嘘夫婦作戦」を
提案した小説家

大櫛加代
クールな内科医

水原ケイ子
若い挿絵画家

青木保子
花屋で働く
戦争未亡人

田島静江
田島の妻
娘と青森に疎開中

清川伸彦
田島を尊敬する
編集者

製作総指揮: 木下直哉 プロデューサー: 武部由実子 池田史剛 共同プロデューサー: 稲垣竜一郎 撮影: 相馬大輔 照明: 佐藤浩太 美術: 西村貴志 録音: 松本昇和
編集: 今井 剛 装飾: 湯澤幸夫・相田敏春 スクリプター: 長坂由起子 VFX: 浅野秀二 衣裳: 宮本茉莉 ヘアメイク: 田中マリ子 音響効果: 岡瀬晶彦
音楽プロデューサー: 津島玄一 助監督: 谷口正行 ラインプロデューサー: 小松次郎・山田彰久 製作担当: 根津文紀
製作: 木下グループ 配給: キノフィルムズ 制作プロダクション: キノフィルムズ 松竹撮影所 【2019年/日本/日本語/カラー・モノクロ/シネマスコープ/5.1ch/106分】

2.14(金)
@Movie_good_bye @Movie.goodbye

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
著作権の侵害は
www.eigakan.org
0120-550098